

## テーマ型共創フロント 募集シート

### ■提案の募集内容について

<b>募集テーマ</b>	S D G s 公園愛護会活動の認知度向上及び活動の活性化等に関する提案の募集
<b>提案の募集対象 (テーマに関連する事業等の概要)</b>	<p>本市では、身近な公園の日常管理を、地域の方々を中心に結成された公園愛護会（ボランティア団体）に担っていただいております。所管である環境創造局では愛護会活動へ様々な支援を実施しています。公園愛護会は、自治会町内会を中心に結成いただくほか、地域の商店街や企業の方々にも参画いただいておりますが、少子高齢化社会等を背景に、近年では、活動の担い手不足が課題となっています。</p> <p>ついでには、公園愛護会の担い手不足の解消を図るため、活動の PR や担い手確保などの認知度向上、活動の活性化につながる提案を募集いたします。また、2027 年に横浜で開催される国際園芸博覧会に向けて、市内公園等で公園愛護会と一緒に取り組むことができるイベント等の提案も募集いたします。</p> <p>なお、公園愛護会活動は、S D G s の目標達成につながる取組となります。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p><b>SDGs の目標</b></p> <p>11. 住み続けられるまちづくりを</p> <p>15. 陸の豊かさも守ろう</p> <p>17. パートナリーシップで目標を達成しよう</p>  </div> <p>【公園愛護会ホームページアドレス】  <a href="https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/koen/aigokai/">https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/koen/aigokai/</a></p>
<b>提案を募集する背景・課題</b>	<p>公園愛護会制度は、本市が全国に先駆けて昭和 36 年度に開始した制度で、現在市内公園の約 2700 か所のうち、その 9 割にあたる 2,443 か所の公園で、2,514 団体の愛護会に活動いただいております。公園の日常的な維持管理活動である清掃や草刈り、中低木の剪定等のほか、様々な花壇や樹名板づくり、健康づくりのイベントなど、公園の魅力を高める幅広い活動を地域の取組として行っています。</p> <p>近年では、少子高齢化社会等を背景に、地域によっては公園愛護会の担い手が不足しており、活動を縮小や中止せざるを得なくなることが課題となっています。</p> <p>公園愛護会活動の魅力を発信しながら、新たな担い手の確保を進めるとともに、さらなる活動の活性化を図ることが必要となっています。</p>
<b>課題によって ①誰が ② どう困るのか</b>	<p>① 公園利用者、地域住民</p> <p>② 日常の生活空間である公園を十分に利活用できなくなり、健康で快適な生活環境やくつろぐ空間の確保ができなくなります。また、公園でのイベント等がなくなり、地域でのコミュニティ形成の機会も減ります。S D G s で掲げる住み続けられるまちづくりなどの目標達成にも支障をきたします。</p>
<b>課題に対して横浜市が現在どう関わっているのか</b>	<p>公園愛護会に対して、公園面積に応じた謝金をお支払いするほか、活動への支援として物品の支給や技術指導などを行っています。また、各区土木事務所に配置された公園愛護会コーディネーターが、愛護会からのご相談に対応しています。</p>

<p><b>募集対象</b> ※チェックのついたものが、今回の募集の対象です</p>	<p>■ <b>公民連携の提案及び連携事業者の募集</b> ⇒テーマに関する公民連携の提案・アイデア及び連携事業者の両者を募集するものです。</p> <p>□ <b>公民連携の提案のみの募集</b> ⇒本市が今後の事業等の方針や仕様を定めるために、テーマに関する公民連携の提案・アイデア等のみを募集するものであり、連携事業者を募集するものではありません。</p>
<p><b>横浜市が希望する提案について</b></p>	<p>1 公園愛護会の活動 PR や担い手確保のための提案 2 公園愛護会の活動の活性化を図るための提案 3 2027 年に横浜で開催される国際園芸博覧会に向けて、公園愛護会として市内公園等で一緒に取り組むことができるイベント等の提案</p>
<p><b>想定する提案の例</b></p>	<p>1 <b>公園愛護会の活動 PR や担い手確保のための提案</b> (1) 公園愛護会の活動及び会員の募集などの PR ・デジタルサイネージなどを活用した公園愛護会の活動情報の発信 ・公園愛護会の活動情報のチラシの配布協力 ・公園愛護会の活動情報のパネル展示場所の提供 等 (2) 公園愛護会活動への参加 ・地域の既存の公園愛護会活動への参加 ・新規愛護会の結成 等 2 <b>公園愛護会活動の活性化を図るための提案</b> ・公園愛護会を対象に草花の手入れ等の講習会 ・公園愛護会主催のイベント開催の協働支援 ・新製品（ロボット芝刈り機、太陽光発電等を利用した充電設備、電動草刈り機など）の試供貸与など 3 <b>2027 年に横浜で開催される国際園芸博覧会に向けて、公園愛護会として市内公園等で一緒に取り組むことができるイベント等の提案</b> ・公園愛護会とともに国際園芸博覧会を PR できるイベントの実施 ・国際園芸博覧会を PR するための公園花壇等の制作に関する、資材提供や技術講習の実施</p>

**■提案にあたっての条件**

<p><b>募集期間</b></p>	<p>随時</p>
<p><b>実施予定時期</b></p>	<p>随時</p>
<p><b>提案の形式</b></p>	<p>様式 3 の【提案シート】をご提出ください。 ※提案シートその他、企画書や関連資料の添付も可です。</p>
<p><b>提案の選定方法</b> ※チェックのある方法で選定します</p>	<p>■特に選定をしません（提案内容が妥当であれば採用数を絞込まない） □審査等による選定等を実施（提案内容等を審査・選定し採用数を絞込む） □提案を参考に、あらためて実施事業者の公募等を実施 □その他（ ）</p>
<p><b>横浜市から提供できるメリット</b></p>	<p>横浜市ホームページや、本市主催の公園愛護会表彰式、公園愛護会向け会報（年 3 回発行、1 回約 5 万部）等で協賛企業名等をご紹介します。</p>
<p><b>横浜市の予算措置の可能性</b></p>	<p>提案内容により予算措置を検討します。</p>
<p><b>その他の留意点</b></p>	<p>本事業の趣旨に合わせて、ご提案後に内容の調整をさせていただくことがあります。また、公園愛護会活動については、所管の土木事務所等と調整のうえ、ご参加いただくことができます。</p>
<p><b>提案のお申込み先・内容についてのお問い合わせ先（事業所管部署）</b></p>	<p>横浜市環境創造局公園緑地維持課活動推進担当 TEL 045-671-2650 FAX 045-664-2588 E-mail <a href="mailto:ks-suisin@city.yokohama.jp">ks-suisin@city.yokohama.jp</a></p>